

1月6日～1月12日 商品検査実績（検査中のものは除く）

●微生物検査 252 検体

- ・検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 49 検体

食品添加物検査		8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
残留農薬検査		コープ・ラボに3 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。
簡易農薬検査		8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
PCR検査	畜種判別検査	今週は実施しておりません。
	遺伝子組換え食品 （大豆）検査	今週は実施しておりません。
	米のDNA異種米判定	3 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
米鮮度判定		今週は実施しておりません。
産地判別検査		今週は実施しておりません。
卵鮮度判定		今週は実施しておりません。
アレルゲン検査		11 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
ヒスタミン検査		10 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
アフラトキシン(カビ毒)		今週は実施しておりません。
放射性物質検査（スペクトロメータ※）		6 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：^{しゃへいたい}遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・米の品種判別検査

米の品種判別検査は、精米や炊飯米に使用されているお米が、表示通りの品種であるかをお米から抽出した遺伝子を確認する方法で検査しています。2022 年度は 84 商品（ならコープで実施した検査 54 検体、外部検査機関に依頼した検査 30 検体）を検査しました。

商品から試薬を使用し遺伝子を抽出します

抽出した遺伝子を増幅します

増幅した遺伝子を確認し表示されている品種か確認します

